



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 ニホンフラッシュ株式会社 上場取引所 東
コード番号 7820 URL <https://www.nfnf.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 栄二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 石本 恭之 TEL 0885-32-3431
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月5日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	23,976	△7.4	774	△48.3	1,102	△42.3	△2,792	—
2024年3月期	25,899	△5.2	1,499	△34.9	1,909	△28.3	1,329	△29.4

(注) 包括利益 2025年3月期 △942百万円 (—%) 2024年3月期 2,891百万円 (△5.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△122.71	—	△9.0	2.5	3.2
2024年3月期	56.04	—	4.2	4.3	5.8

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	42,309	31,036	71.4	1,327.49
2024年3月期	44,951	32,800	70.3	1,388.37

(参考) 自己資本 2025年3月期 30,209百万円 2024年3月期 31,594百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	2,542	△1,191	△938	4,632
2024年3月期	1,704	△1,557	△2,169	4,139

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00	819	64.2	2.7
2025年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00	819	—	2.6
2026年3月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00		66.1	

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	8.4	1,780	129.7	1,930	75.1	1,240	—	54.49

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 日門(昆山)建材科技有限公司、除外 1社 (社名) —
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	25,060,000株	2024年3月期	25,060,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	2,303,242株	2024年3月期	2,303,242株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	22,756,758株	2024年3月期	23,718,233株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,527	△6.9	1,009	△9.4	1,178	△25.9	818	△26.0
2024年3月期	10,233	4.6	1,114	△7.8	1,590	19.1	1,105	15.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	35.98	—
2024年3月期	46.63	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	14,479	9,685	66.9	425.61
2024年3月期	14,370	9,550	66.5	419.66

(参考) 自己資本 2025年3月期 9,685百万円 2024年3月期 9,550百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善及び、円安によるインバウンド需要の回復により、個人消費や企業の設備投資の増加基調が持続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、世界的にはウクライナ情勢の長期化に伴う資源、エネルギーの高騰や物価の上昇、また世界的な金融引き締めや円安の進行など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。特に当社に最も影響を及ぼす2024年の住宅着工戸数は792千戸（前年比3.4%減）で2年連続の減少であると同時に、リーマンショック後の2009年以来、15年振りの80万戸割れとなりました。また、2024年は首都圏ほか3大都市圏及びその他地域も、分譲住宅のうち分譲マンションは102千戸（同5.1%減）と低水準が続きました。

このような状況の中、営業面では、今年のテーマである輸送の効率化と、建設現場での間配りや取付施工の省力化に取り組みました。また、生産面では、工場の各ラインの省力化、効率化のため、フラッシュドア工場として基幹である接合工程への新設備の導入と、材料費の削減に成功いたしました。

一方、中国においては、新型コロナウイルス感染症の影響の沈静化と、同時に不動産開発業者に対する総量規制（通称、3つのレッドライン）は実質撤廃されておりますが、中国政府の不動産対策も、効果は限定的なものに留まっております。そこで当社は、従来の不動産開発業者に対する販売チャネルに加え、代理店販売、及び商業店舗向け商品の販売会社である日門（昆山）建材科技有限公司も順調に立ち上げました。

なお、2020年2月頃の新型コロナウイルス感染症発生からの約4年間、中国全土における営業活動の停止による様々のアクシデントは、想像を超えるものがありました。コロナ禍に続く不動産業者に対する総量規制は、一流企業、国営企業を問わず与信不和を呼びました。

このような状況の中、世茂集団の資金繰りの悪化による回収遅延により、当期の決算において世茂集団向け債権について、貸倒引当金を計上し、貸倒引当金繰入額24億11百万円を特別損失として計上いたしました。

また、債権回収の一環として代物弁済にて投資不動産を取得してまいりましたが、中国不動産市場の経営環境が不透明なため、当期の決算において、不動産鑑定評価額等を取得し、時価が簿価を下回っている全ての投資不動産について減損損失11億52百万円を特別損失として計上いたしました。

以上の状況の中、当社グループにおける当連結会計年度における売上高は、239億76百万円（前年同期比7.4%減）、営業利益は、7億74百万円（同48.3%減）、経常利益は、11億2百万円（同42.3%減）、親会社株主に帰属する当期純損失は、27億92百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益13億29百万円）となりました。

②セグメントごとの経営成績

日本について、売上高は、95億22百万円（前年同期比6.9%減）、営業利益は、10億9百万円（同9.4%減）となりました。

中国について、売上高は、144億54百万円（前年同期比7.8%減）、営業損失は、△2億34百万円（前年同期は営業利益3億85百万円）となりました。

③次期の見通し

今後の経済見通しにつきましては、物価上昇やアメリカ合衆国の政策動向、金融資本市場の変動等による影響が懸念される一方で、雇用の改善や賃上げによる所得環境の改善等を背景に、緩やかな景気回復が期待されるものと予想されます。

このような状況の中で、日本におきましては引き続き、当社の強みであるマス・カスタマイゼーションを駆使した営業活動を行い、顧客ニーズを的確に掴み、受注獲得に努めてまいります。また、製造面においては、創業60周年を迎える今秋に向け、工場のリニューアル工事が進んでおり、生産性はもとより、作業環境改善を行い、安心・安全な工場を目指してまいります。

中国におきましては、中国政府による各種政策が打ち出され、中古住宅市場では都市部で回復の兆しも見受けられるようになりましたが、不動産市場の低迷は暫くの間続くものと思われます。このような状況の中、台湾での業務提携に加え、ルート販売、商業施設向け販売等の販売チャネルの拡大を行うと同時に、商品ラインナップの拡充を行うこと等により売上の拡大を図ってまいります。一方で債権回収を進め、V字回復を目指してまいります。

以上により、次期の売上高は、260億円（前年同期比8.4%増）、営業利益は、17億80百万円（同129.7%増）、経常利益は、19億30百万円（同75.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、12億40百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失27億92百万円）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における資産総額は、423億9百万円となり、前連結会計年度末より、26億42百万円減少しております。これは主に、投資不動産が25億42百万円増加し、売掛金が33億28百万円減少したことによるものです。

負債総額は11億27百万円となり、前連結会計年度末より8億79百万円減少しております。これは主に未払金の減少2億60百万円、契約負債の減少5億5百万円、繰延税金負債の増加2億9百万円によるものです。

純資産につきましては、310億36百万円となり、前連結会計年度末より17億63百万円減少しております。これは主に利益剰余金の減少36億13百万円、為替換算調整勘定の増加20億92百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、46億32百万円となり、前連結会計年度末より4億92百万円増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動による資金の増加は25億42百万円（前期比49.2%増）となりました。これは、主に貸倒引当金の増加額26億64百万円、税金等調整前当期純損失25億22百万円の計上によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動による資金の減少は11億91百万円（前期は15億57百万円の減少）となりました。これは、主に定期預金の預入による支出8億9百万円、有形固定資産の取得による支出5億53百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動による資金の減少は9億38百万円（前期は21億69百万円の減少）となりました。これは、主に配当金の支払額8億19百万円によるものです。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に適正な利益還元を行うことは、企業目的の重要な課題であると考えており、中長期の視点から将来の事業拡大と財務体質の強化のために必要な内部留保を確保すると同時に、業績に応じて安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

従いまして、当期配当金については、業績、財務状況等を総合的に勘案した結果、豊富な利益剰余金を確保していることから、期末配当金を2024年5月15日付「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の通り1株当たり18円とし、これにより年間配当金は、既に実施させていただきました第2四半期末配当金の18円と合わせて、1株当たり36円となります。

次期の配当金につきましては、当期と同じく、中間・期末配当それぞれを18円とし、年間配当金は1株当たり36円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,725,974	10,450,626
受取手形	214,573	96,067
電子記録債権	665,145	417,428
売掛金	19,028,541	15,699,591
商品及び製品	1,111,388	845,228
仕掛品	516,095	409,535
原材料及び貯蔵品	759,914	691,350
前渡金	147,785	181,646
未収入金	528,114	293,986
その他	154,451	105,373
貸倒引当金	△745,665	△3,552,119
流動資産合計	31,106,318	25,638,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,614,656	6,811,044
減価償却累計額	△3,310,875	△3,613,877
建物及び構築物（純額）	3,303,781	3,197,167
機械装置及び運搬具	4,917,787	5,388,302
減価償却累計額	△2,905,512	△3,412,605
機械装置及び運搬具（純額）	2,012,275	1,975,696
土地	1,019,213	1,019,213
建設仮勘定	12,560	301,585
その他	586,439	653,772
減価償却累計額	△459,746	△526,979
その他（純額）	126,692	126,793
有形固定資産合計	6,474,523	6,620,457
無形固定資産		
その他	803,653	827,803
無形固定資産合計	803,653	827,803
投資その他の資産		
投資有価証券	2,172,046	2,405,901
出資金	379,812	375,268
会員権	7,733	7,733
投資不動産	3,575,618	6,117,741
繰延税金資産	125,374	—
その他	306,894	315,683
投資その他の資産合計	6,567,479	9,222,328
固定資産合計	13,845,657	16,670,589
資産合計	44,951,975	42,309,302

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,601,852	4,729,362
電子記録債務	1,934,017	1,697,828
短期借入金	2,096,546	1,823,460
1年内返済予定の長期借入金	—	17,336
未払金	1,623,690	1,363,383
未払法人税等	280,058	210,436
未払消費税等	154,919	87,586
契約負債	684,752	178,762
賞与引当金	103,848	104,494
その他	45,296	37,540
流動負債合計	11,524,981	10,250,191
固定負債		
長期借入金	—	192,863
長期末払金	256,800	256,800
繰延税金負債	221,140	430,558
退職給付に係る負債	148,743	142,235
固定負債合計	626,684	1,022,456
負債合計	12,151,665	11,272,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,501	1,117,501
資本剰余金	1,825,186	1,825,186
利益剰余金	24,893,068	21,279,552
自己株式	△2,085,001	△2,085,001
株主資本合計	25,750,754	22,137,239
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	945,676	1,081,456
為替換算調整勘定	4,898,659	6,991,205
退職給付に係る調整累計額	△303	△592
その他の包括利益累計額合計	5,844,031	8,072,069
非支配株主持分	1,205,522	827,345
純資産合計	32,800,309	31,036,654
負債純資産合計	44,951,975	42,309,302

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	25,899,038	23,976,557
売上原価	19,434,300	18,279,077
売上総利益	6,464,738	5,697,479
販売費及び一般管理費	4,964,835	4,922,610
営業利益	1,499,903	774,868
営業外収益		
受取利息	145,839	149,760
受取配当金	73,036	90,922
企業発展助成金収入	76,142	98,543
為替差益	115,892	41,677
その他	56,397	66,130
営業外収益合計	467,308	447,034
営業外費用		
支払利息	16,074	22,495
手形売却損	33,664	16,185
減価償却費	224	77,767
その他	7,711	3,223
営業外費用合計	57,674	119,672
経常利益	1,909,536	1,102,231
特別利益		
固定資産売却益	1,211	608
投資不動産売却益	—	12,982
特別利益合計	1,211	13,591
特別損失		
固定資産売却損	407	149
固定資産除却損	154	13,941
減損損失	—	1,152,251
投資不動産売却損	36,129	59,947
貸倒引当金繰入額	—	2,411,734
訴訟関連損失	96,135	—
その他	499	—
特別損失合計	133,326	3,638,025
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,777,421	△2,522,202
法人税、住民税及び事業税	666,723	470,496
法人税等調整額	△112,308	268,630
法人税等合計	554,414	739,126
当期純利益又は当期純損失(△)	1,223,006	△3,261,329
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△106,173	△468,838
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,329,179	△2,792,491

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,223,006	△3,261,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	448,235	135,779
為替換算調整勘定	1,219,088	2,183,207
退職給付に係る調整額	1,060	△288
その他の包括利益合計	1,668,385	2,318,698
包括利益	2,891,391	△942,630
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,937,478	△564,453
非支配株主に係る包括利益	△46,087	△378,176

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,117,501	1,825,186	24,439,310	△1,201	27,380,796
当期変動額					
剰余金の配当			△860,643		△860,643
従業員奨励および福利基金			△14,778		△14,778
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			1,329,179		1,329,179
自己株式の取得				△2,083,800	△2,083,800
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	453,757	△2,083,800	△1,630,042
当期末残高	1,117,501	1,825,186	24,893,068	△2,085,001	25,750,754

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	497,440	3,739,657	△1,364	4,235,733	1,251,610	32,868,139
当期変動額						
剰余金の配当						△860,643
従業員奨励および福利基金						△14,778
親会社株主に帰属する当期純損失（△）						1,329,179
自己株式の取得						△2,083,800
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	448,235	1,159,002	1,060	1,608,298	△46,087	1,562,211
当期変動額合計	448,235	1,159,002	1,060	1,608,298	△46,087	△67,830
当期末残高	945,676	4,898,659	△303	5,844,031	1,205,522	32,800,309

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,117,501	1,825,186	24,893,068	△2,085,001	25,750,754
当期変動額					
剰余金の配当			△819,243		△819,243
従業員奨励および福利基金			△1,781		△1,781
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△2,792,491		△2,792,491
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	△3,613,515	-	△3,613,515
当期末残高	1,117,501	1,825,186	21,279,552	△2,085,001	22,137,239

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	945,676	4,898,659	△303	5,844,031	1,205,522	32,800,309
当期変動額						
剰余金の配当						△819,243
従業員奨励および福利基金						△1,781
親会社株主に帰属する当期純損失（△）						△2,792,491
自己株式の取得						-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	135,779	2,092,545	△288	2,228,037	△378,176	1,849,860
当期変動額合計	135,779	2,092,545	△288	2,228,037	△378,176	△1,763,655
当期末残高	1,081,456	6,991,205	△592	8,072,069	827,345	31,036,654

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	1,777,421	△2,522,202
減価償却費	681,310	734,854
為替差損益(△は益)	△106,729	△40,086
貸倒引当金の増減額(△は減少)	435,949	2,664,228
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,918	△6,508
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,561	646
受取利息及び受取配当金	△218,875	△240,683
支払利息	16,074	22,495
有形固定資産売却損益(△は益)	△803	△458
投資不動産売却損益(△は益)	36,129	46,964
減損損失	—	1,152,251
訴訟関連損失	96,135	—
売上債権の増減額(△は増加)	△997,064	1,477,737
棚卸資産の増減額(△は増加)	547,873	578,823
仕入債務の増減額(△は減少)	579,709	△382,141
未払消費税等の増減額(△は減少)	△134,102	△73,718
その他	△324,208	△540,117
小計	2,387,460	2,872,085
利息及び配当金の受取額	217,874	240,683
利息の支払額	△15,763	△22,495
法人税等の支払額	△789,412	△547,406
訴訟関連損失の支払額	△96,135	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,704,024	2,542,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,378,400	△809,283
定期預金の払戻による収入	792,800	—
有形固定資産の取得による支出	△188,488	△553,373
無形固定資産の取得による支出	△30,046	△18,643
投資不動産の売却による収入	256,412	211,417
その他	△9,860	△21,811
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,557,583	△1,191,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	777,426	△323,446
長期借入れによる収入	—	203,991
配当金の支払額	△860,643	△819,243
自己株式の取得による支出	△2,085,883	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,169,100	△938,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	182,179	80,365
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,840,479	492,840
現金及び現金同等物の期首残高	5,980,253	4,139,774
現金及び現金同等物の期末残高	4,139,774	4,632,614

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)、および「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日 企業会計基準委員会)を期首より適用しております。

当該会計基準等の適用による連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、日本及び中国にて主に室内ドア・化粧造作材などの内装システム部材の製造販売、家具・キッチン・その他建築材料などの住宅設備機器の製造販売、製品の据付及び工事施工を行っております。

したがって、当社グループは、日本及び中国を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」及び「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表を作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、双方協議の上、合理的に決定された価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	10,228,318	15,670,720	25,899,038	-	25,899,038
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,829	139,807	144,636	△144,636	-
計	10,233,147	15,810,528	26,043,675	△144,636	25,899,038
セグメント利益又は損失 (△)	1,114,271	385,631	1,499,903	-	1,499,903

(注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. 中国セグメントの顧客との契約から生じる収益のうち、昆山日門建築裝飾有限公司に係る売上高は10,788,102千円となっております。

当連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	9,522,513	14,454,043	23,976,557	-	23,976,557
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,865	106,338	111,203	△111,203	-
計	9,527,379	14,560,381	24,087,760	△111,203	23,976,557
セグメント利益又は損失 (△)	1,009,510	△234,641	774,868	-	774,868

- (注) 1. 調整額はセグメント間取引消去によるものであります。
2. セグメント利益又は損失（△）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
3. 中国セグメントの顧客との契約から生じる収益のうち、昆山日門建築裝飾有限公司に係る売上高は10,289,551千円となっております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,388.37円	1,327.49円
1株当たり当期純利益又は損失(△)	56.04円	△122.71円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は損失(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 損失(△) (千円)	1,329,179	△2,792,491
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は損失(△) (千円)	1,329,179	△2,792,491
普通株式の期中平均株式数 (千株)	23,718	22,756

(重要な後発事象)

該当事項はありません。